

第103期 定時株主総会

2026年6月25日



**ご質問等につきましては、
報告事項および
決議事項の議案の内容説明が
終わりましたから、
一括してお受けします。**

第103期 定時株主総会議事

報告事項

1. 第103期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）
事業報告、連結計算書類ならびに
会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第103期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第2号議案 | 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件 |
| 第3号議案 | 監査等委員である取締役1名選任の件 |

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会の決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。
- ④ 事業報告に記載されている会社の財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針については、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人EY新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

(3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人EY新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2026年5月22日

株式会社タムラ製作所 監査等委員会

常勤監査等委員	横山 雄治	㊞
監査等委員（社外取締役）	窪田 明	㊞
監査等委員（社外取締役）	渋谷 晴子	㊞
監査等委員（社外取締役）	豊田 明子	㊞

監査等委員 今村 昌志は2025年6月26日付で退任し、(監査等委員でない) 取締役に就任いたしましたので、監査報告書に署名押印はいたしておりません。

以 上

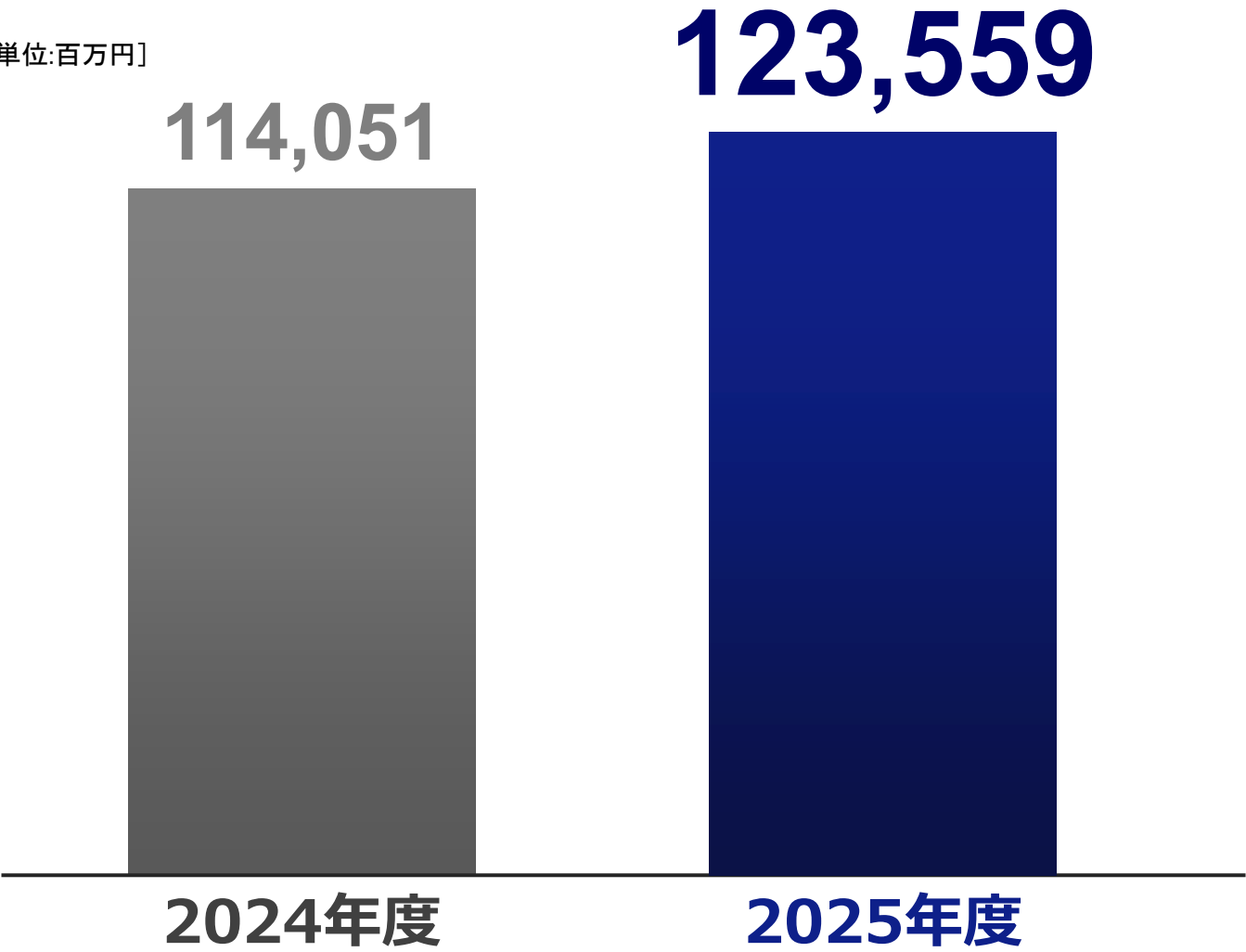
報告事項

- 1.第103期事業報告、連結計算書類
ならびに会計監査人および監査等委員会の
連結計算書類監査結果報告の件

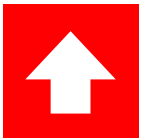
エレクトロニクス市場

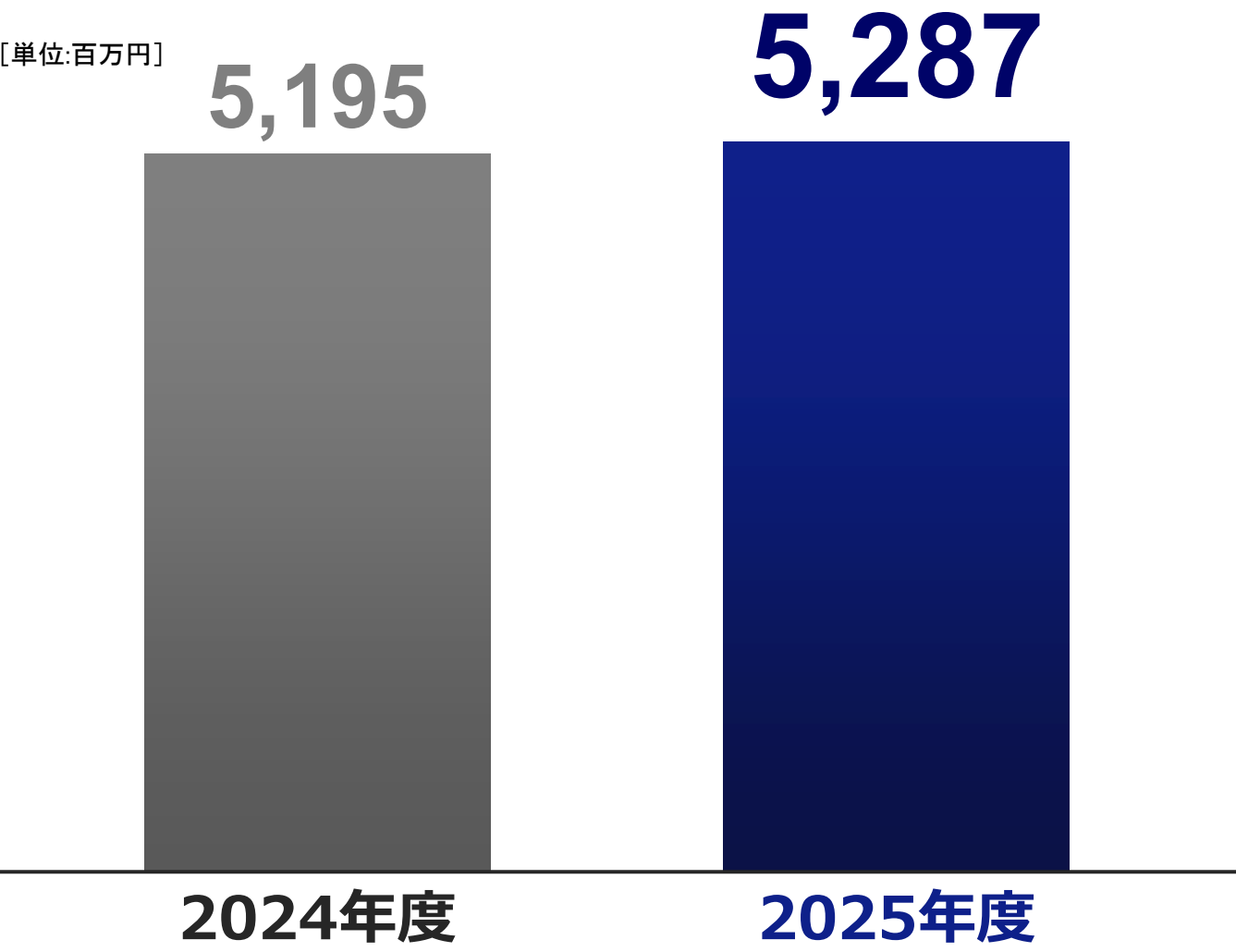
- 生成AIの急速な社会実装を背景に、AIサーバー・データセンター関連の需要が拡大
- 自動車関連は、EV普及の地域間格差が残るものの、車両の電装化進展に伴う安定的な需要が継続
- 産業機器関連は期を通じて低位で推移するも、足元では需要に回復の兆し

[単位:百万円]



前期比

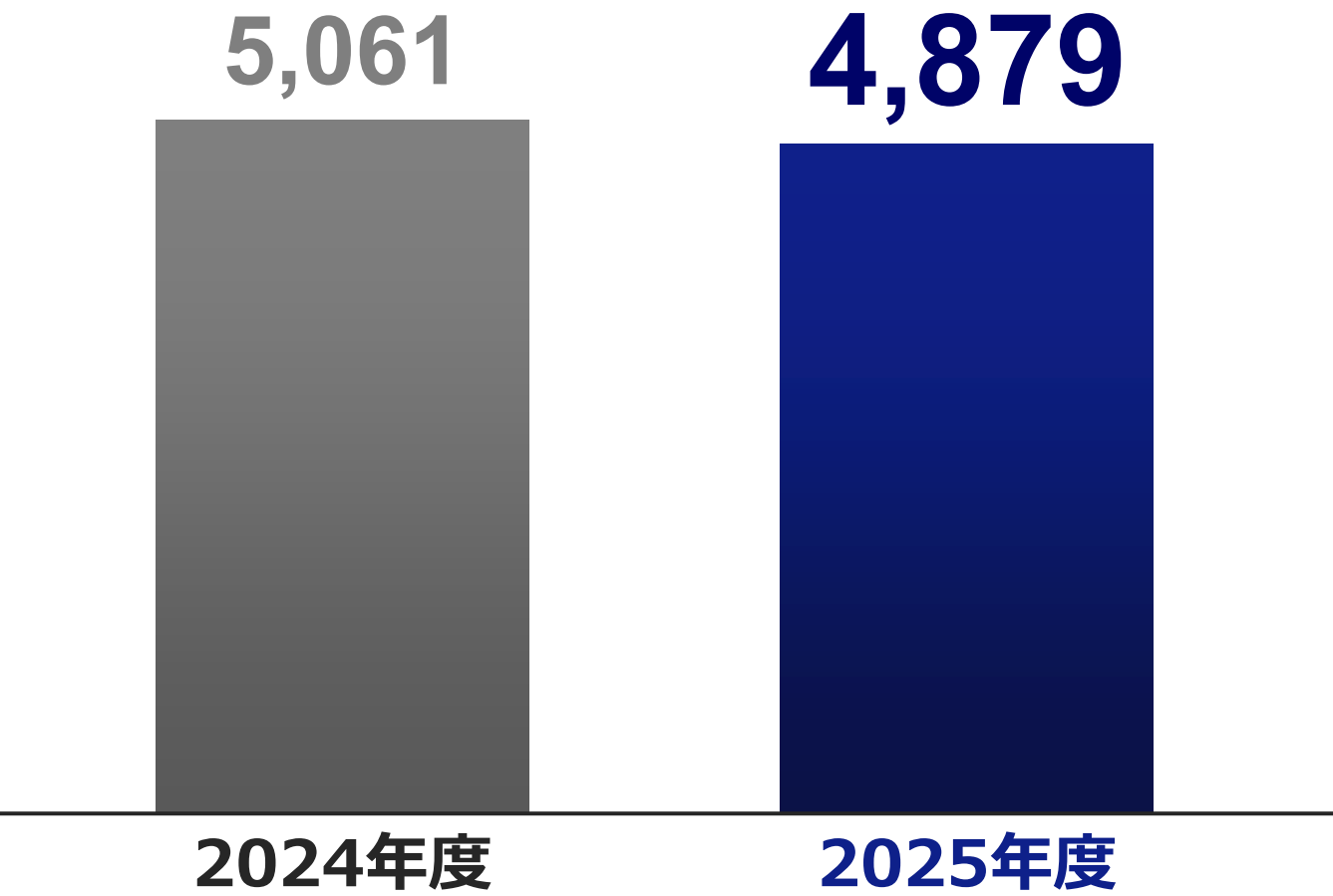
8.3% 



前期比

1.8%

[単位:百万円]



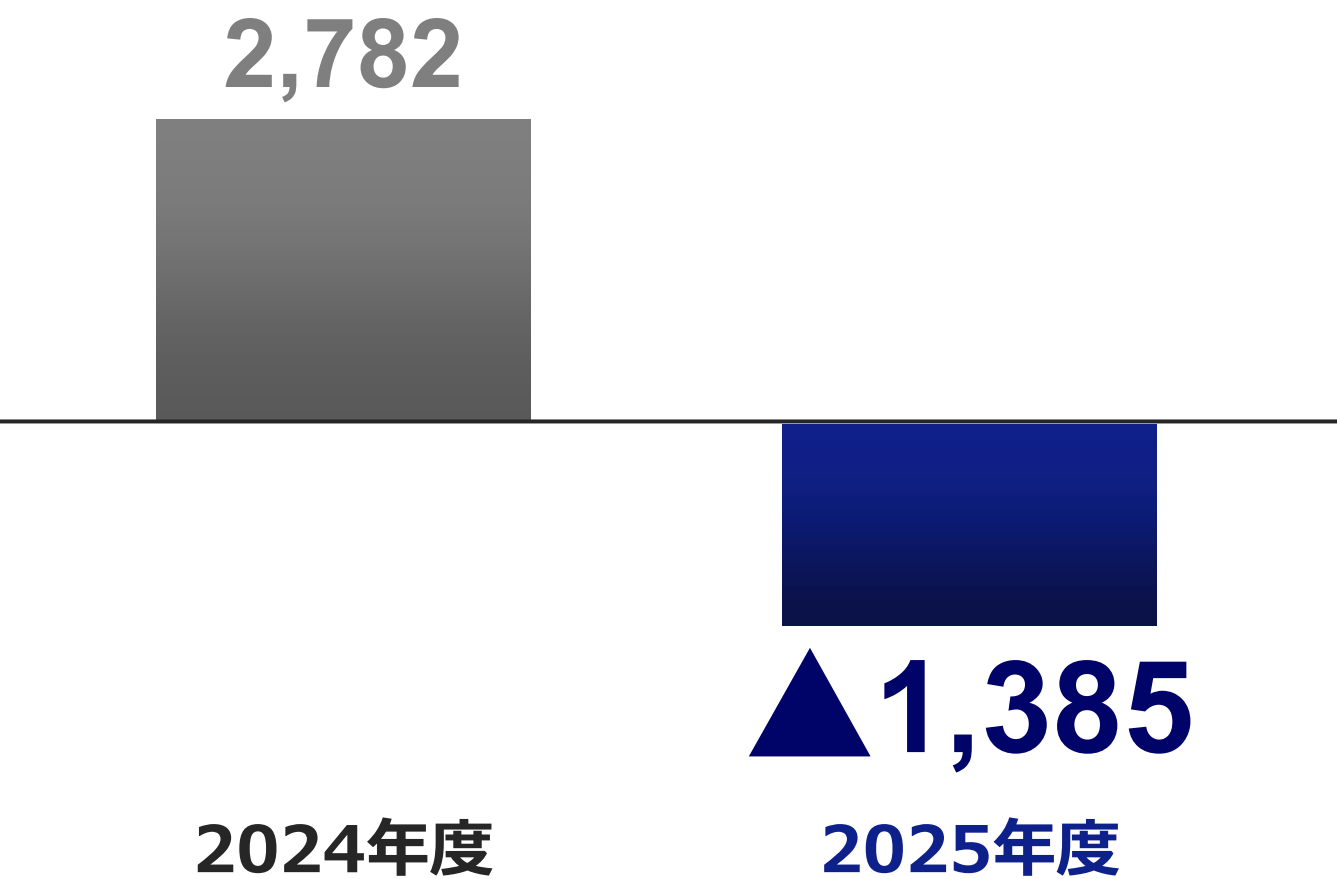
前期比

3.6% 

親会社株主に帰属する当期純損益

招集ご通知 P. 15

[単位:百万円]



■ 体質改善に向けて、拠点の再編、転身支援制度特別措置、事業譲渡など、各種取り組みに伴う特別損失を計上

前期比

— %

事業別概況

電子部品関連事業

電子化学実装関連事業

情報機器関連事業



大型トランス・リアクタ



エアコン用リアクタ

- データセンター向け大型トランス・リアクタ

➤ 需要が一段と拡大

- 電動工具向けチャージャ

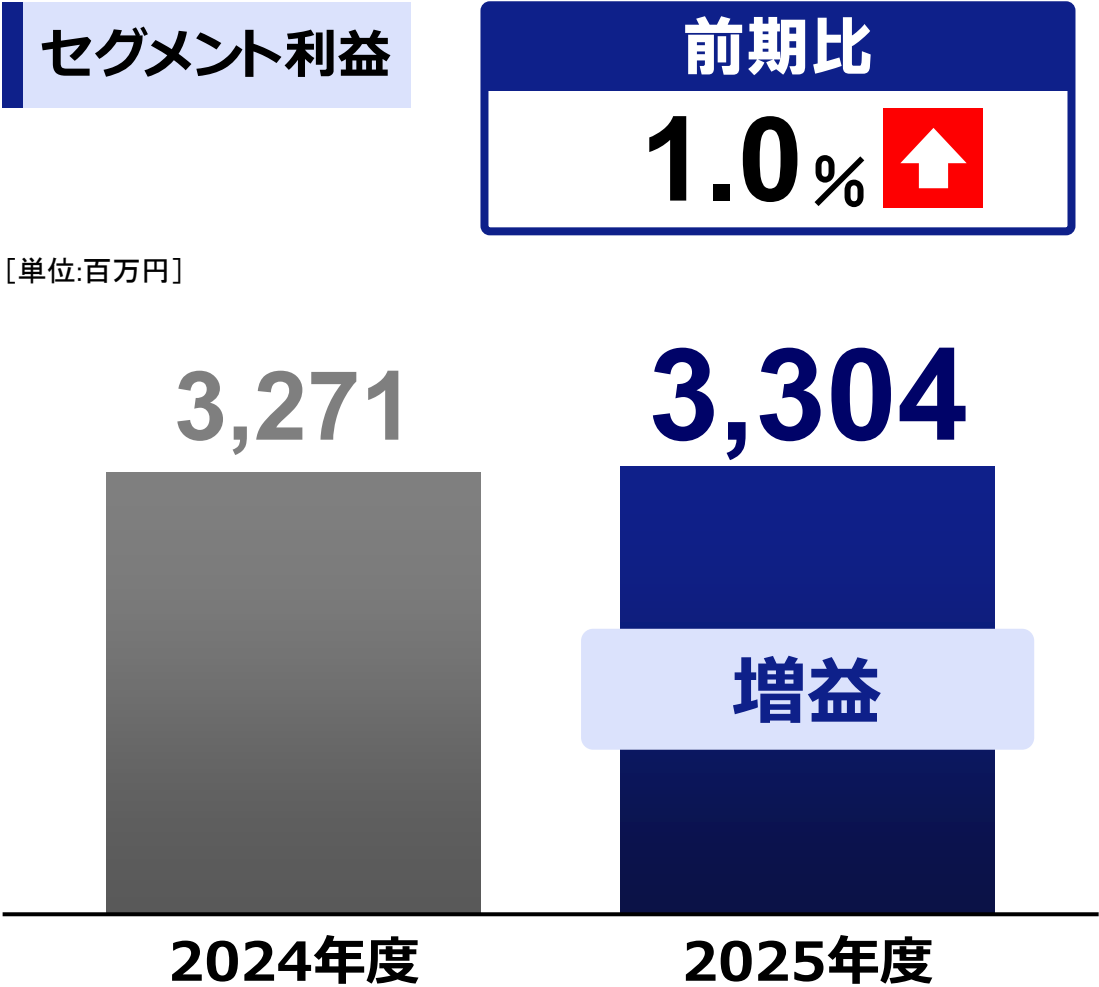
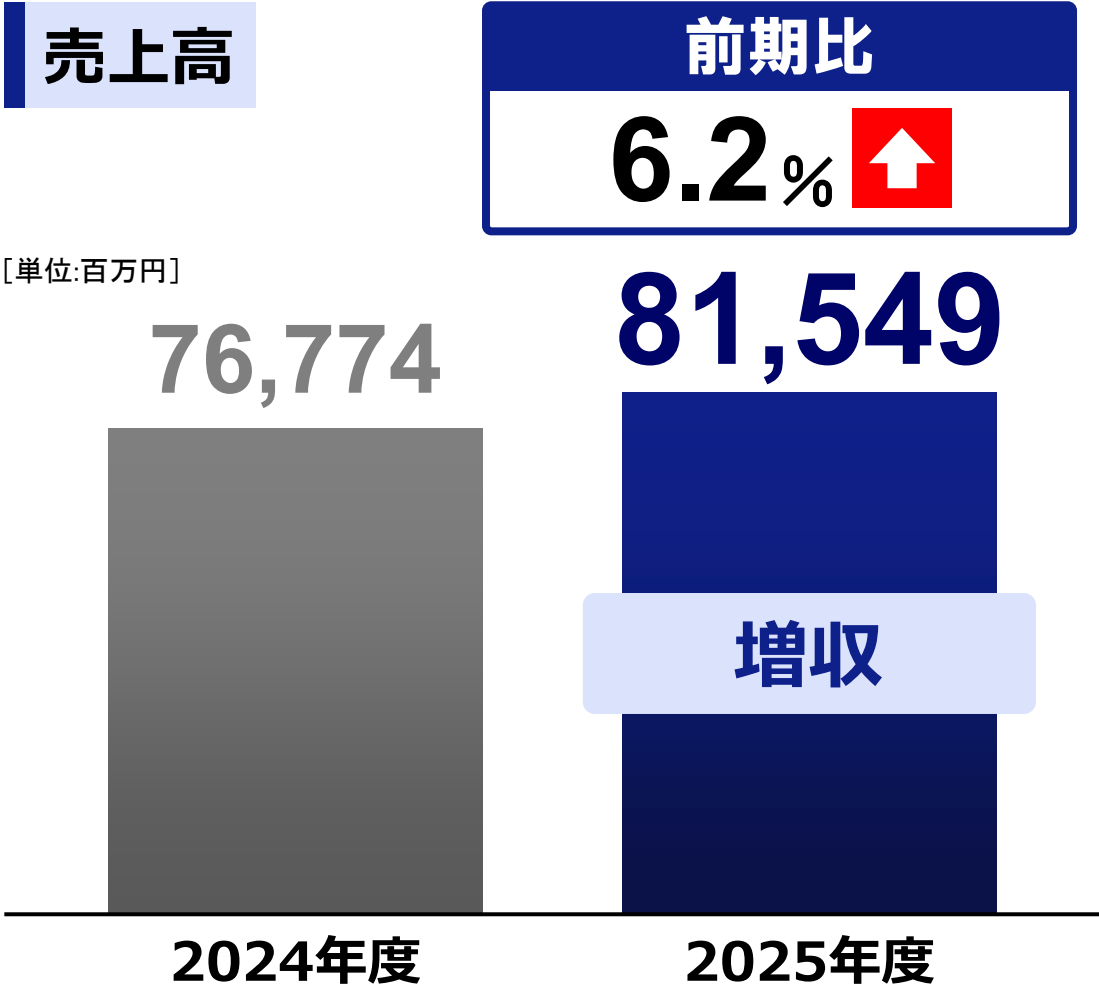
➤ 安定的に推移

- エアコン・車載用リアクタ

➤ 一定の需要を維持

- 産業機械向けトランス・リアクタ

➤ 売上は横ばい



事業別概況

電子部品関連事業

電子化学実装関連事業

情報機器関連事業



ソルダーペースト



リフローはんだ付装置

■ ソルダーペースト

情報通信関連の需要増加

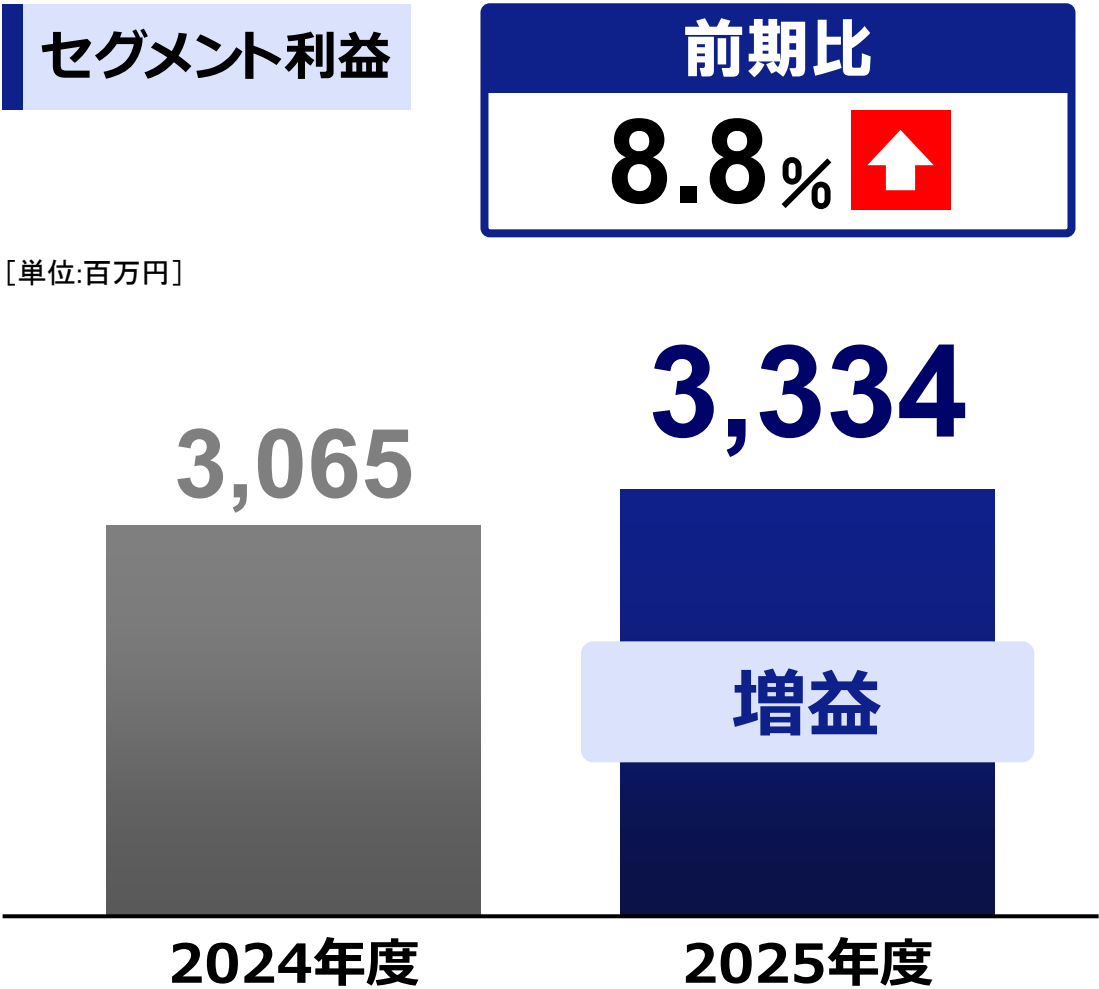
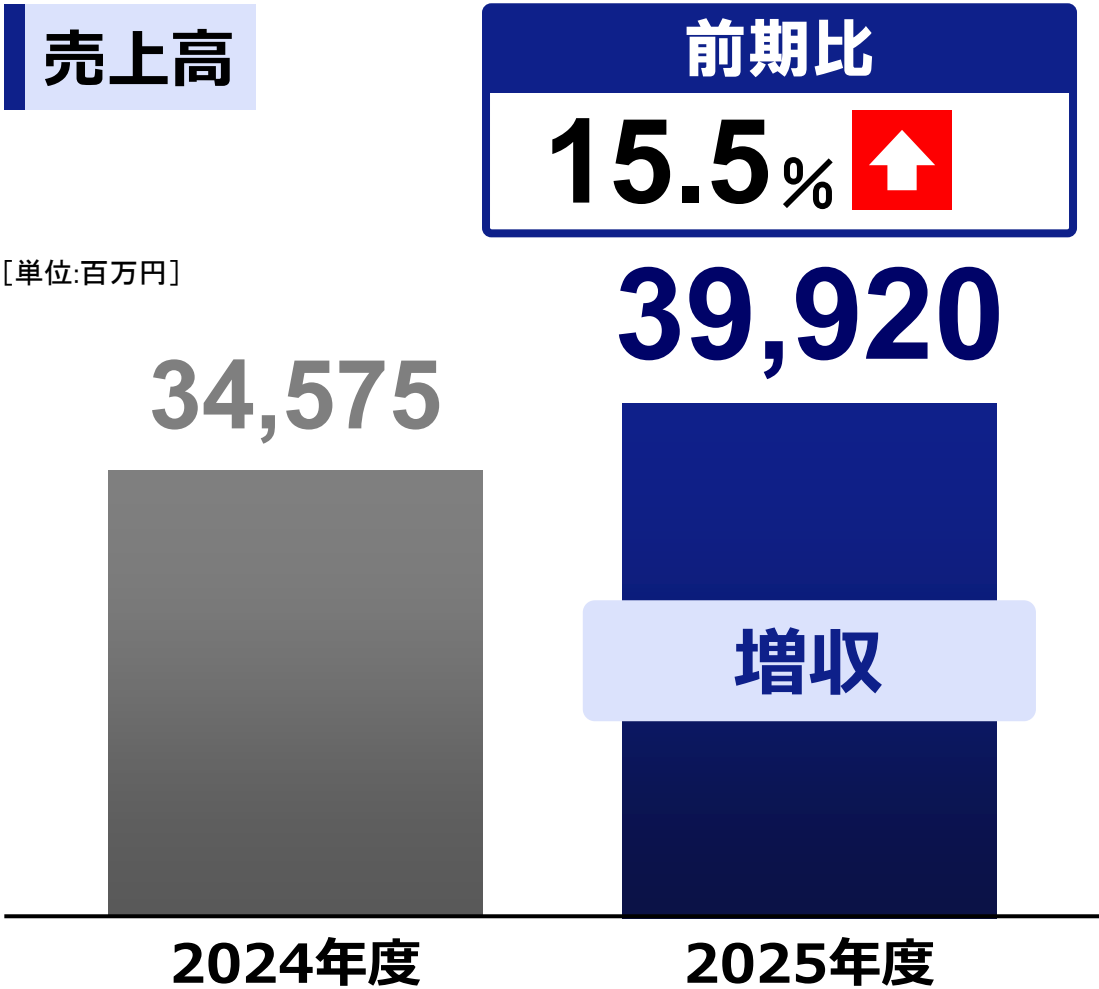
素材価格に連動し売上増加

■ ソルダーレジスト

スマートフォン向け等、堅調に推移

■ 実装装置事業

設備投資の慎重姿勢が継続し前年並み



事業別概況

電子部品関連事業

電子化学実装関連事業

情報機器関連事業



NTXシリーズ



f100

■ 放送業界全般における厳しい
設備投資環境が継続

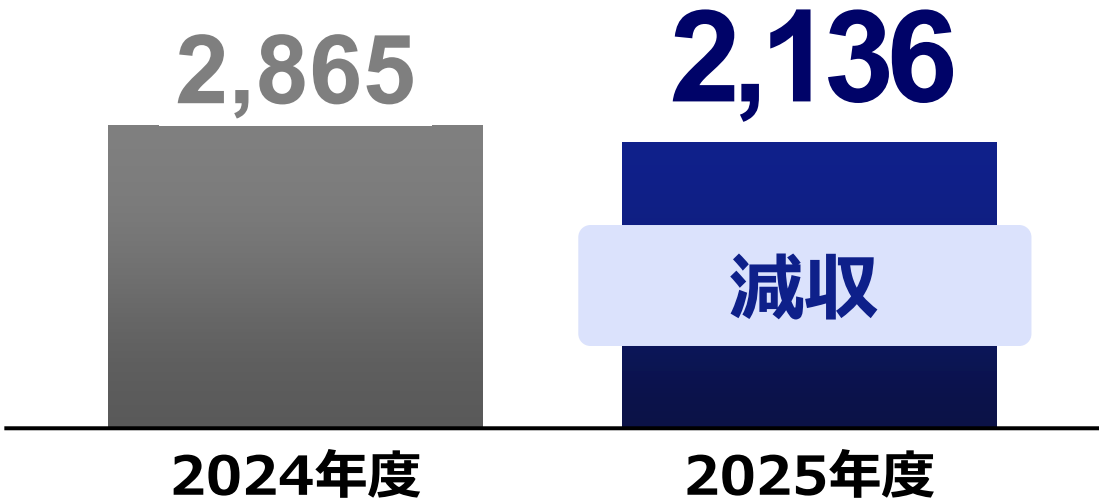
情報機器関連事業 *2026年10月1日付での事業譲渡を予定

招集ご通知 P. 18

売上高

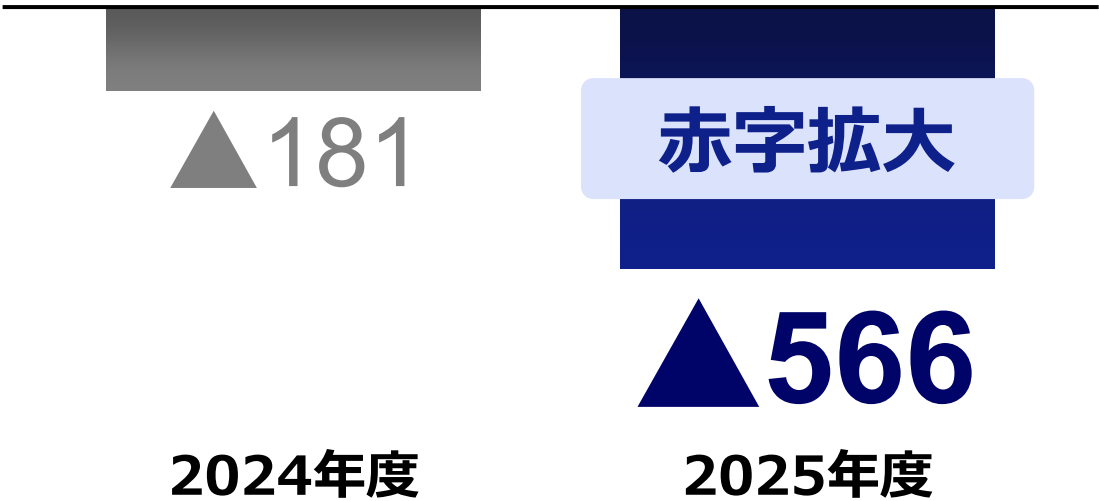


[単位:百万円]



セグメント損失

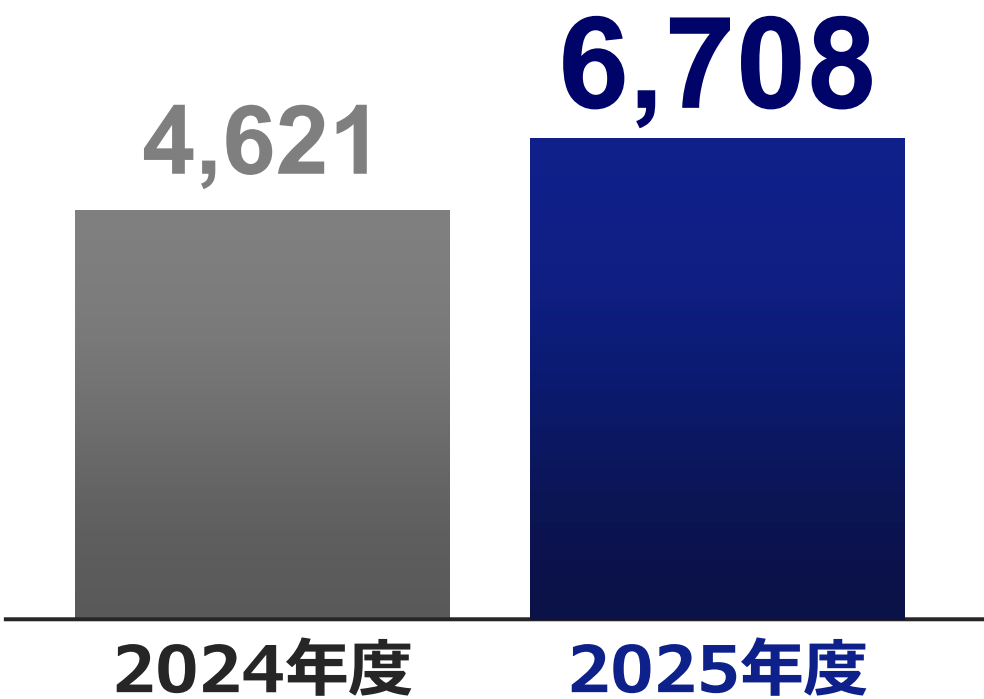
[単位:百万円]



設備投資総額

67億8百万円

[単位:百万円]



■ 設備更新および電子化学実装事業
の製造棟の新設

のちほど社長の中村より
ご説明いたします。

その他状況

- 1項：「企業集団の現況に関する事項」のその他の事項
- 2項：「会社の株式に関する事項」
- 3項：「会社の新株予約権等に関する事項」
- 4項：「会社役員に関する事項」
- 5項：「会計監査人の状況」
- 6項*：「取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
その他業務の適正を確保する体制」
- 7項*：「業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要」
- 8項：「株式会社の支配に関する基本方針」
- 9項：「剰余金の配当等の決定に関する方針」

「招集ご通知」22頁から35頁をご覧ください。 *6項および7項は電子版のみの記載

連結貸借対照表

招集ご通知 P. 36

資産の部	負債の部
132,381 百万円	69,484 百万円
	純資産の部
	62,897 百万円

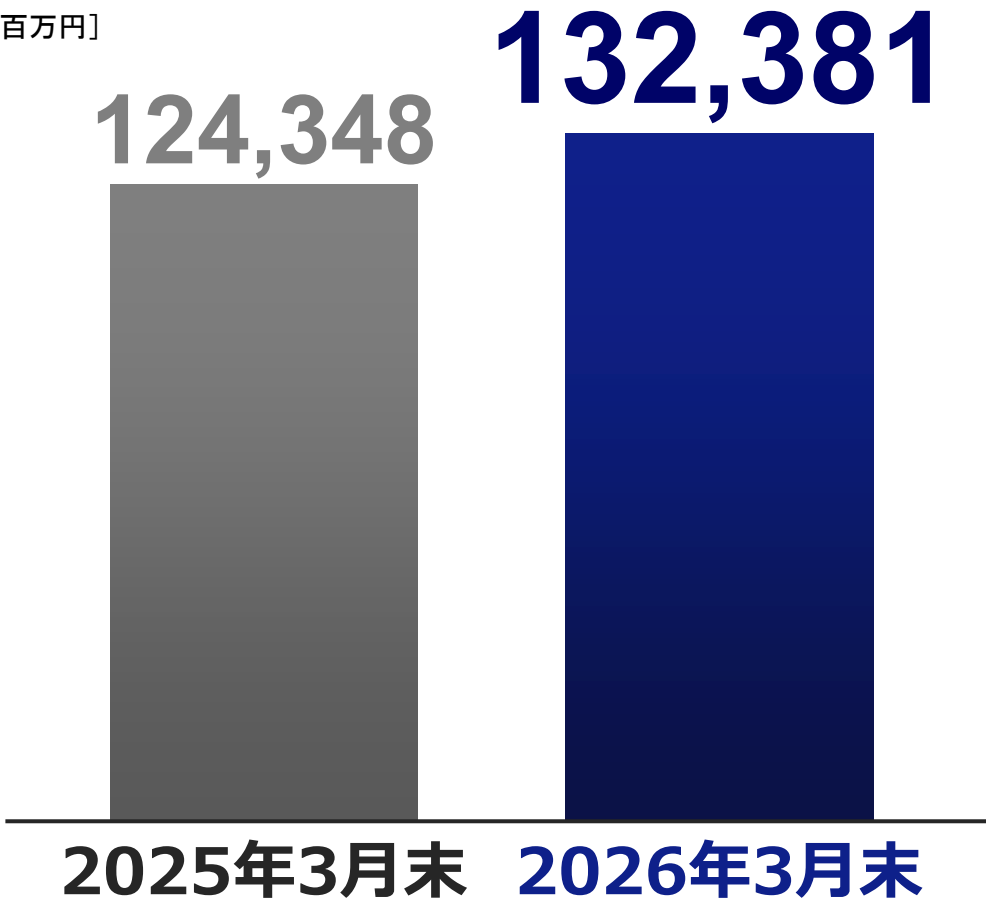
(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表

招集ご通知 P. 36

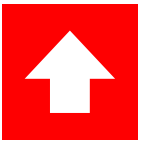
資産の部

[単位:百万円]



前期末比

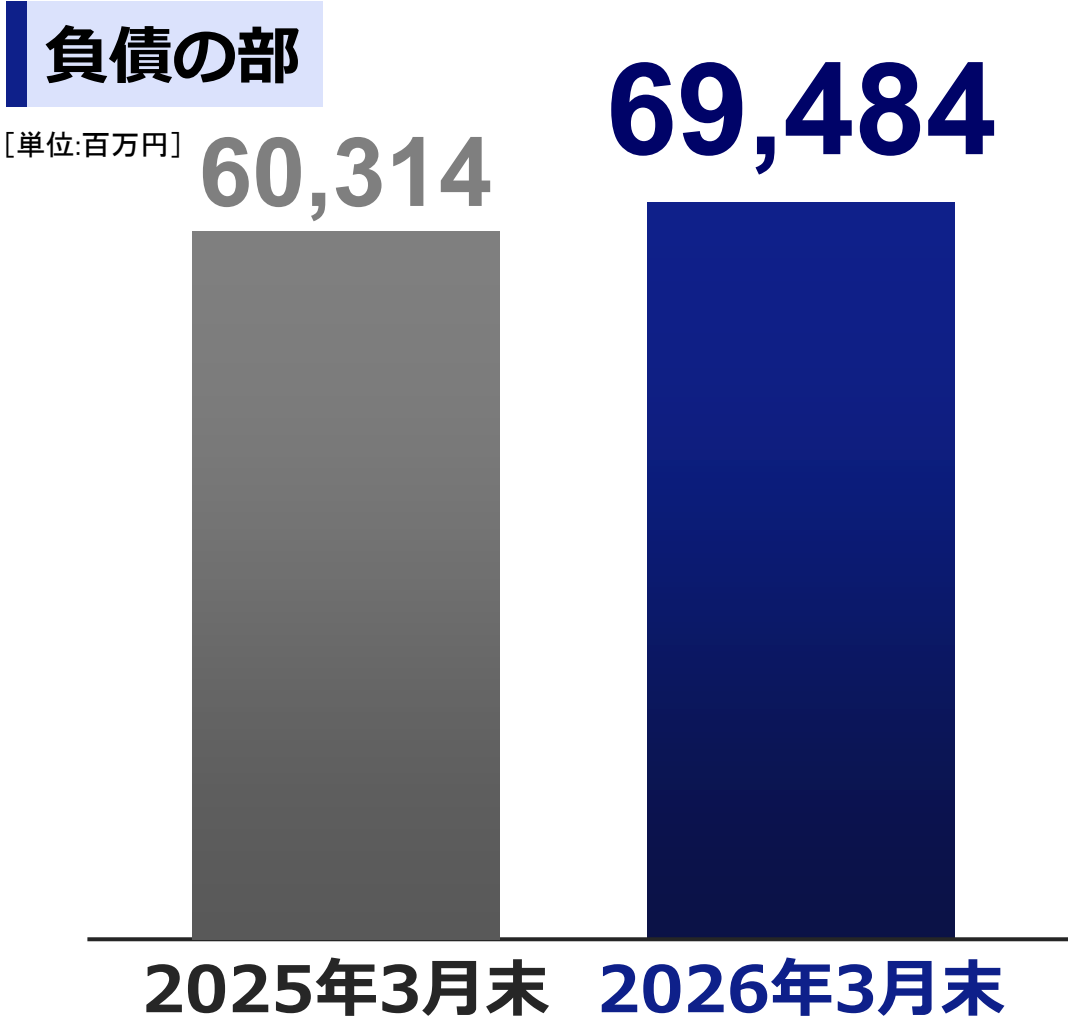
80億3千3百万円



- 流動資産は、売上債権の増加および持分法適用関連会社の持分譲渡に係る債権が計上されたことにより64億3千万円増加
- 固定資産は、製造棟の新設を中心とした有形固定資産の増加により16億2百万円増加

連結貸借対照表

招集ご通知 P. 36



前期末比

91億6千9百万円

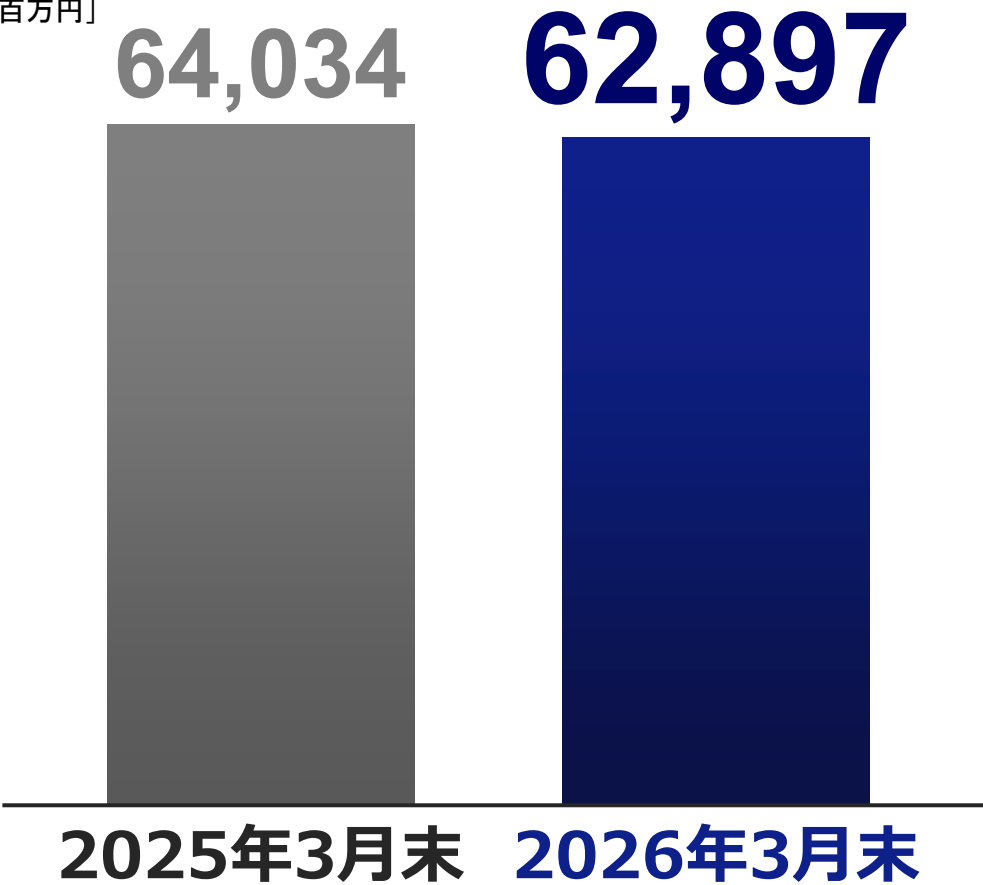
- 有利子負債合計は
45億3千4百万円増加し、
384億8千4百万円

連結貸借対照表

招集ご通知 P. 36

純資産の部

[単位:百万円]



前期末比

11億3千6百万円 

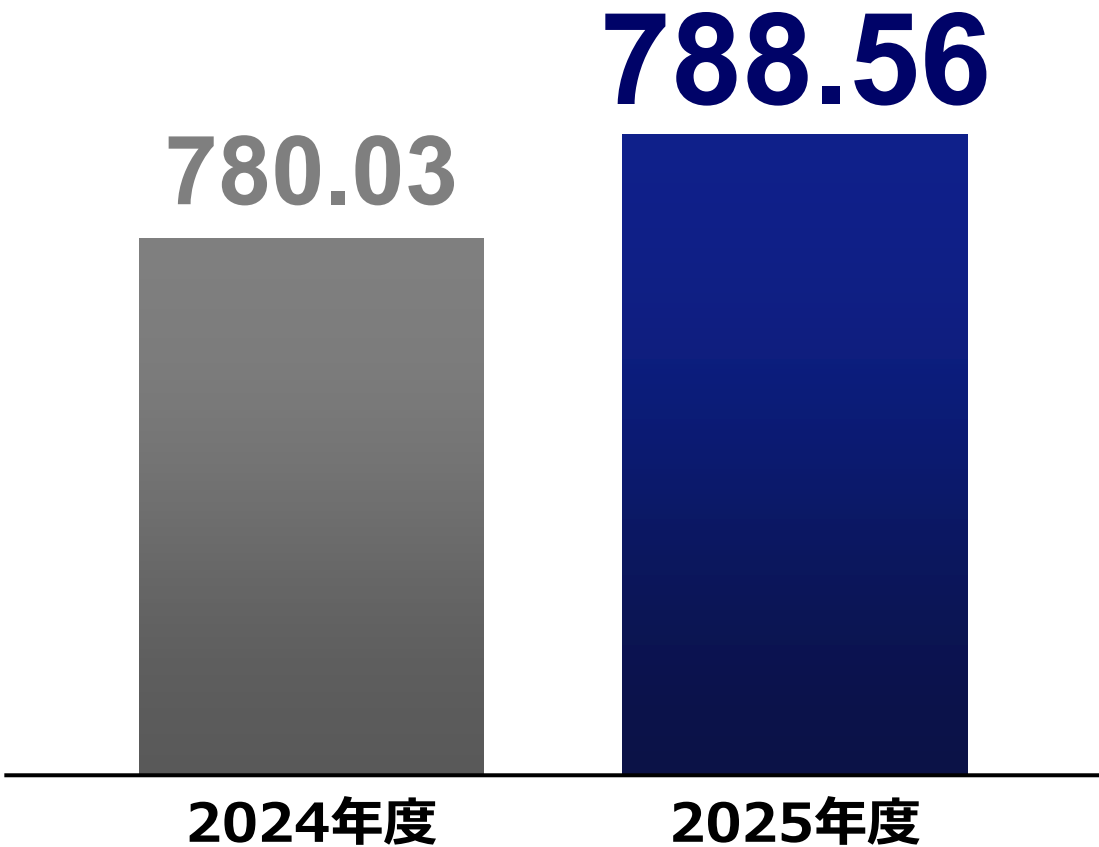
- その他の包括利益の計上により24億9千5百万円増加
- 自己株式の取得及び親会社株主に帰属する当期純損失の計上により35億5千3百万円減少

連結貸借対照表

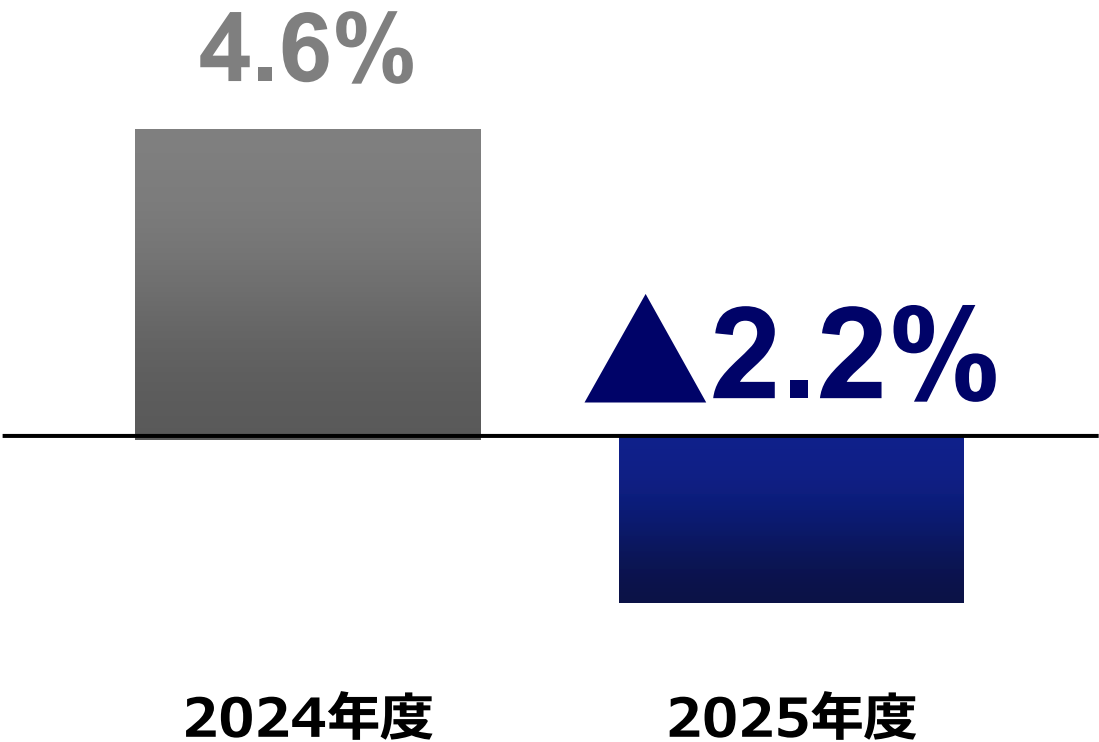
招集ご通知 P. 36

1株当たり純資産

[単位:円]



自己資本当期純利益率 (ROE)



報告事項

2. 第103期 計算書類報告の件
「招集ご通知」37頁から39頁を
ご覧ください。

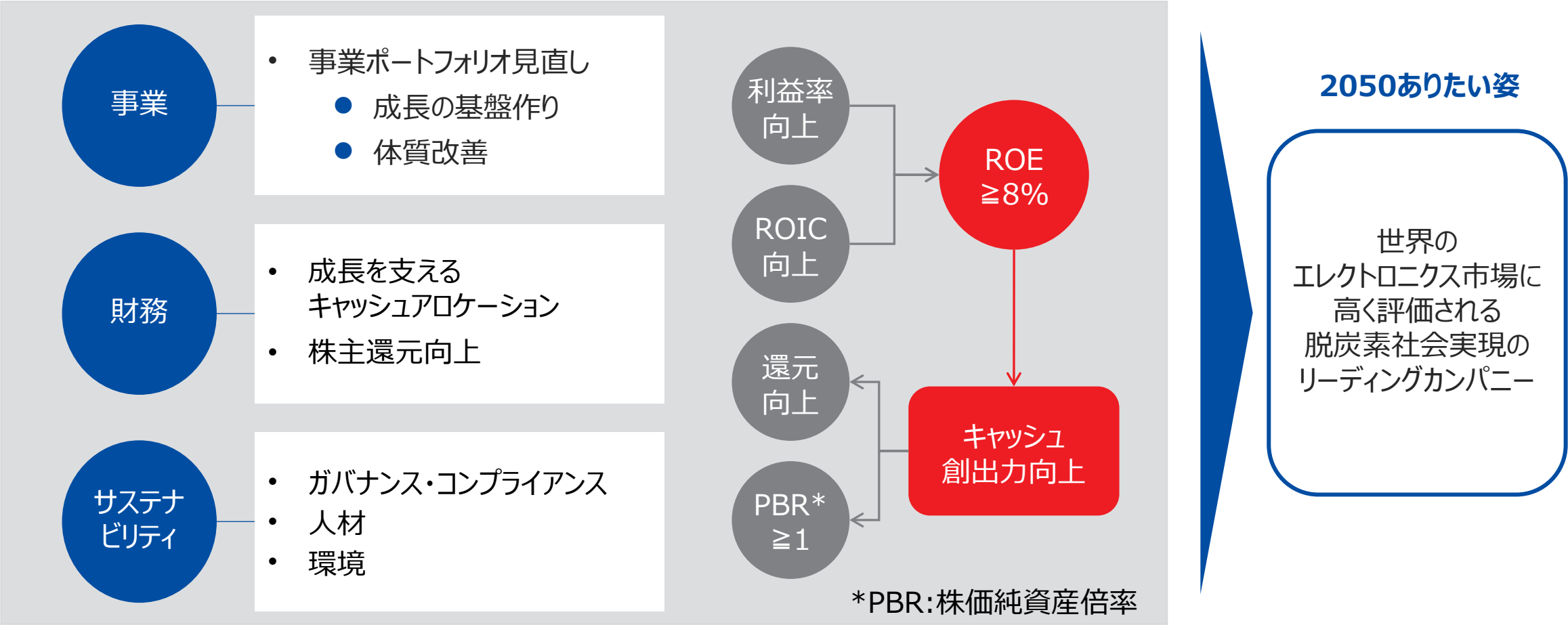
対処すべき課題

「招集ご通知」19頁から21頁をご覧ください。

第14次中期経営計画(2025/4～2028/3)

招集ご通知 P. 19～21

事業戦略・サステナビリティ戦略とそれを支える財務戦略の一体推進で、ROE向上施策を推進。PBR1倍超を定着



2025年度の取り組み

ポートフォリオ見直し・構造改革

- 光波 一部事業の譲渡
- 情報機器事業 譲渡決定
- 中国事業の再編
- 転身支援制度特別措置

成長基盤の強化

- 先端パワーエレクトロニクス技術研究所設立
- モジュール製品国内生産開始
- 電子化学事業製造棟新設

株主還元の向上

- 自己株式取得および増配を実施

2026年度は業績V字回復、成長フェーズへ移行する1年

2025年度業績

売上高

1,236億円

営業利益

53億円

当期純損失

14億円

▶ 当期純損失の計上は、今後の資本効率向上を優先し、構造改革に関わる措置を先行して講じた戦略的意思決定の結果

2026年度～構造改革により生み出された経営資源を成長領域に再配分
高収益市場で圧倒的な成長を実現する事業ポートフォリオへ転換

成長を実現する事業ポートフォリオ

AIデータセンター市場

中長期を見据えた研究開発



- メキシコ工場の大型トランス・リアクタ生産能力拡張
- 高電圧化に関して優れた技術を有する欧州企業との業務提携

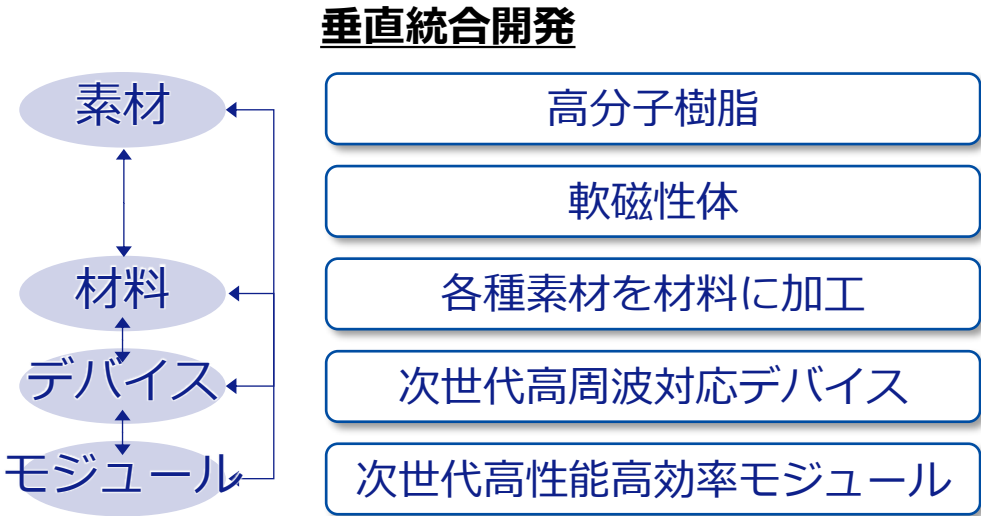
➤ 北米を中心とするAIデータセンター市場で更なる高みを目指す

成長を実現する事業ポートフォリオ

AIデータセンター市場

中長期を見据えた研究開発

次世代パワー半導体向け受動部品の開発強化



新たな高付加価値製品群のラインナップ拡充を目指す

恒久的にPBR1倍超の経営体制へ

財務戦略

コーポレートガバナンス

情報機器事業の譲渡
(2026年10月1日予定)

中国拠点最大3割削減



営業キャッシュフローの確実な創出を軸に、
資産効率改善と財務レバレッジを活用

成長投資の強化と、DOE（株主資本配当率）3%を目途とした
安定的な株主還元の実現につなげる

第14次中期経営計画(2025/4～2028/3)

招集ご通知 P. 19～21

恒久的にPBR1倍超の経営体制へ

財務戦略

コーポレートガバナンス

モニタリングボードへ移行

監督機能強化

執行役員会への権限移譲

➤ 経営の透明性と意思決定迅速化の両立

株主の皆様におかれましては、
引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

**引き続き、決議事項の
説明をさせていただきます。
株主様のご質問・ご意見は
その後に一括して
お受けいたします。**

第1号議案 定款一部変更の件

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

質疑応答

- まず、挙手をお願いします。
- 議長が指名いたしましたら、スタッフがマイクスタンドにご案内いたします。
- 位置につきましたら、お手元の入場票の番号をおっしゃっていただき、要点を簡潔にご発言ください。
- ご発言が終わりましたら、お席へお戻りください。

なお、円滑な議事の進行のため、
ご質問は本総会の目的事項に関するものにつき、
1回の指名につき1個のご質問とさせていただきます。
ご理解のほどお願い申し上げます。

第1号議案 定款一部変更の件

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

第1号議案

定款一部変更の件

第2号議案

**取締役（監査等委員である取締役を除く。）
5名選任の件**

第3号議案

監査等委員である取締役1名選任の件

